

大阪市西成区のゲストハウス及びシェアハウスの現状

水内俊雄(大阪市立大学)

表1 シェア居住の形態

類型	特徴
ルームシェア	マンションやアパートの集合住宅の一室を借りて、一つの住戸に血縁関係のない人々が同居する住まい。個室があり、1室に複数名で居住している場合も稀にみられる。LDKや風呂、トイレ等を共同利用する。規模は多くても3室程度である。
ハウスシェア	ルームシェアと同様な空間構成や利用等をしているが、一軒家になるとハウスシェア、シェアードハウス、シェアハウスと呼ばれる。
ゲストハウス	主に業者が専門的に経営または管理しており、家具、家電、日常生活における備品に付属している。また、共用空間の清掃等は自主管理ではない場合が多い。シェアードハウスと呼ぶ場合もある。規模は2室以上で、最小5人以上、最大100人以上の居住者が共同生活している。
ミングル	友人2人(同性)で半共同生活する住まい。大阪等の関西を中心に供給されており、個室は設けられ、台所や風呂等は共同利用する。光熱費や共同利用する備品等は居住者で折半することになる。
ハウスシェアリング	都市再生機構が行っているルームシェアのタイプである。比較的回転率や空き家率が多いところのファミリー世帯向けの住戸を専業主婦らに賃貸している。

出典：丁 (2008)

出展：大阪市立大学文学部地理、2013年度卒業論文 高田ちえこ「居住型ゲストハウスの実態とその居住者のコミュニティの特質—大阪市伊西成区を事例に」

調査チーム：大阪市立大学都市研究プラザ、地理学教室
ヒェラルト・コルナトウスキ、ヨハネス・キーナー、富永哲雄、孫ミギョン、水内俊雄

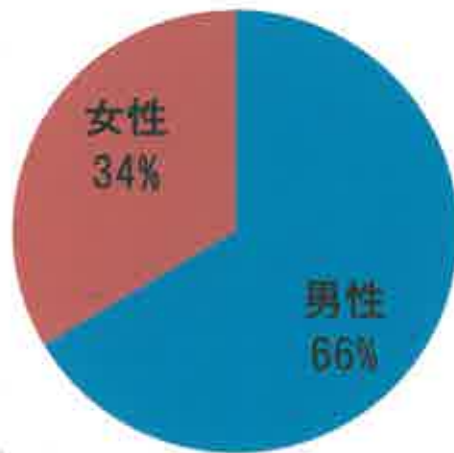


出展: 大阪市立大学文学部地理、2013年度卒業論文 高田ちえこ「居住型ゲストハウスの実態とその居住者のコミュニティの特質—大阪市伊西成区を事例に」

調査チーム: 大阪市立大学都市研究プラザ、地理学教室
ヒェラルト・コルナトウスキ、ヨハネス・キーナー、富永哲雄、孫ミギョン、水内俊雄

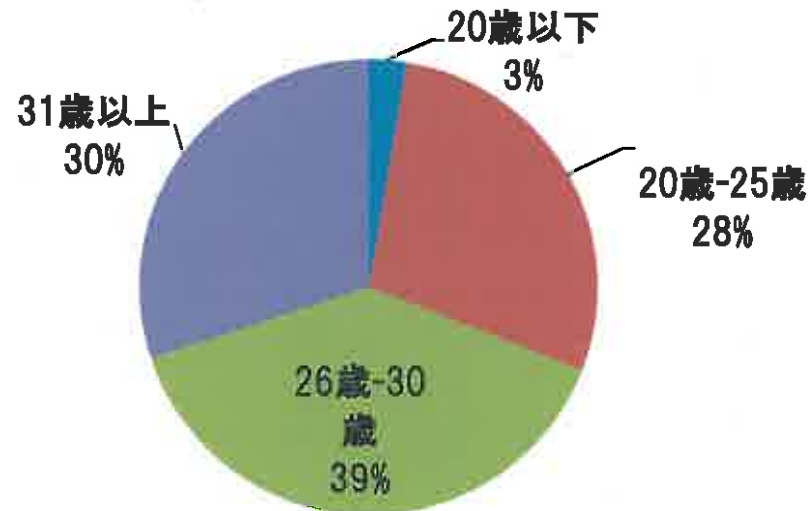
◆調査結果(②利用者に関する2013年夏調査 n=119)

1、男女比



男女比は男性66%、女性34%と男性が多いことがわかる。

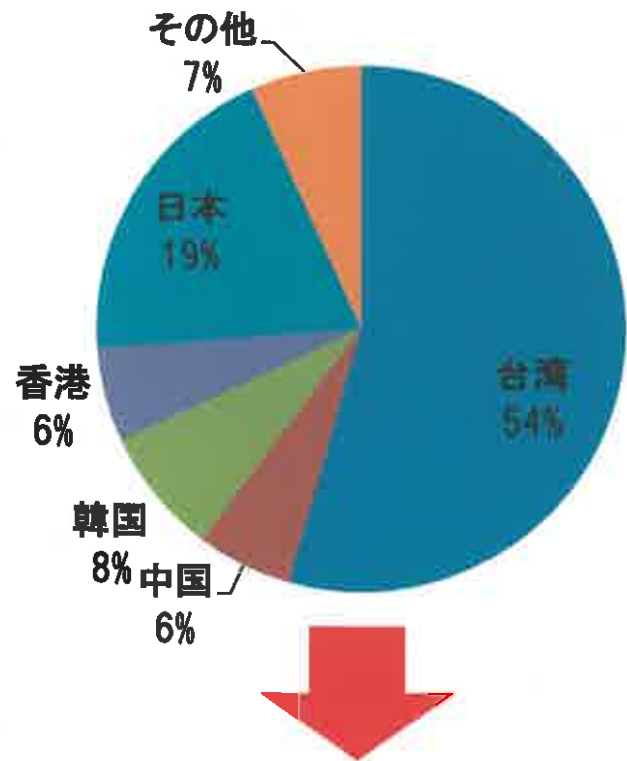
2、年齢



居住者の7割が30歳以下となっている。※平均年齢=29.3歳

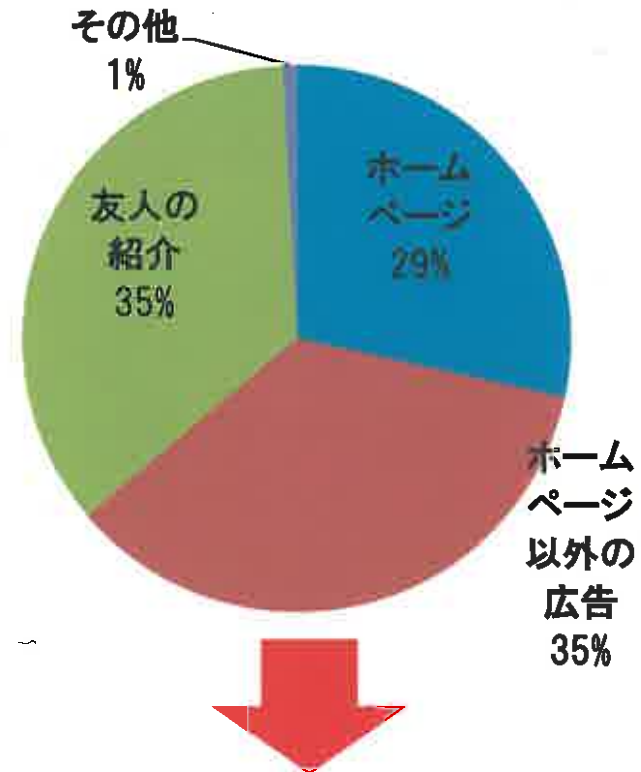
◆調査結果(②利用者に関する2013年夏調査 n=119)

3、国籍



- ・過半数近くを台湾が占めている。
- ・日本人は全体の16%となっている。

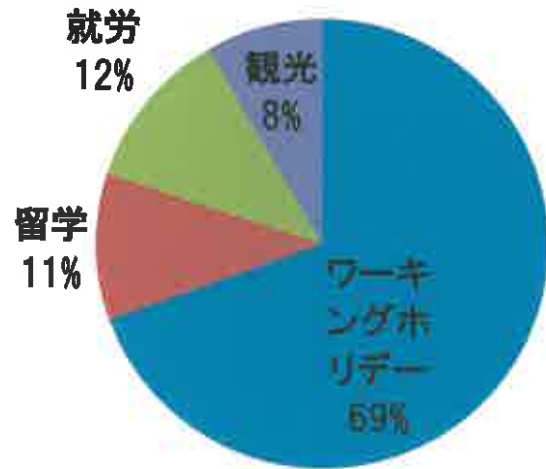
4、宿泊経緯



- ・ホームページが29%、HP以外の広告が35%、友人の紹介が35%となっている。

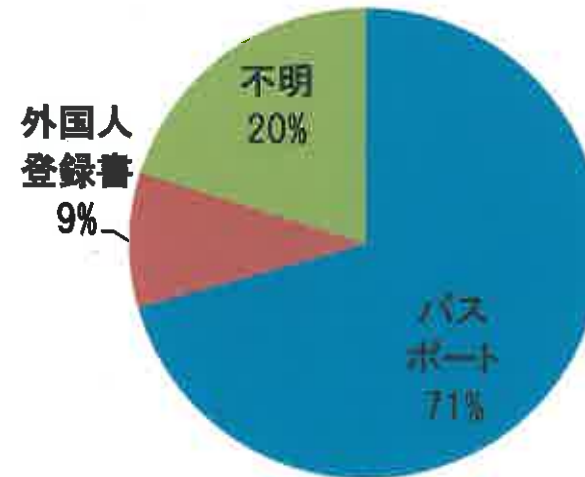
◆調査結果(②利用者に関する2013年夏調査 n=119)

5、ビザの種類



・居住者の約7割がワーキングホリデー制度を利用している。

6、契約時の書類



利用者の約7割がパスポートで契約を結んでいる。











写真7 居室①

撮影日時・撮影者：2013年8月3日・筆者



写真9 共同リビング

撮影日時・撮影者：2013年8月3日・筆者

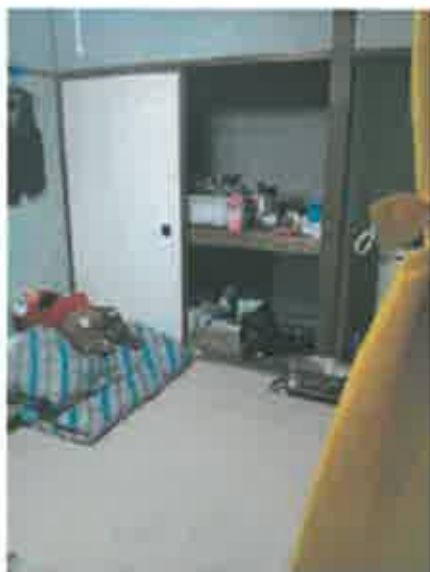


写真8 居室②

撮影日時・撮影者：2013年8月9日・筆者



写真10 共同台所

撮影日時・撮影者：2013年8月12日・筆者

表2 一般属性

		(人)	(%)
性別	男	20	66.7
	女	10	33.3
年齢	40代	1	3.3
	30代	7	23.3
	20代後半	16	53.3
	20代前半	4	13.3
	10代	1	3.3
	不明	1	3.3
国籍	台湾	17	56.7
	中国	3	10.0
	香港	2	6.7
	韓国	3	10.0
	日本	4	13.3
	ドイツ	1	3.3
居住期間	1年以上	1	3.3
	1年未満	2	6.7
	6ヶ月未満	16	53.3
	3ヶ月未満	3	10.0
	1ヶ月未満	5	16.7
	不明	2	6.7

表3 来日理由

		(人)	(%)
なぜ日本に来たのか？ (複数回答)	文化	17	56.7
	日本語の勉強	5	16.7
	キャリアアップ	6	20.0
	旅行	2	6.7
	友達がいる	1	3.3

出典：筆者作成

表4 来阪理由

		(人)	(%)
なぜ大阪に来たのか？ (複数回答)	物価が安い	11	36.7
	友達がいる	9	30.0
	友達の紹介		
	人が親切	4	13.3
	便利	1	3.3
	回答なし	4	13.3

出典：筆者作成

表5 入居理由

		(人)	(%)
入居理由 (複数回答)	家賃が安い	11	36.7
	家具が揃っている	2	6.7
	交流	4	13.3
	友達の紹介	14	46.7
	保証人が要らない	2	6.7
	その他	3	10.0

出典：筆者作成

表6 GHの見つけ方

		(人)	(%)
GHの見つけ方	エージェント	2	6.7
	友達の紹介	13	46.7
	インターネット	15	50.0

出典：筆者作成

表7 以前の居住形態

	(人)	(%)	
以前の居住形態	実家暮らし	7	23.3
	実家暮らしだがシェアや 1人暮らしの経験がある	11	36.7
	賃貸アパートやシェア	12	40.0

出典：筆者作成

表8 職種

	(人)	(%)	
職種	アルバイト	23	78.7
	派遣	1	3.3
	無職	6	20.0

出典：筆者作成

表9 仕事の探し方

	(人)	(%)	
仕事の探し方 (複数回答)	インターネット	5	16.7
	ハローワーク	8	26.7
	友達の紹介	5	16.7
	店頭の張り紙	2	6.7
	学校の紹介	1	3.3
	その他	2	6.7
	探していない	8	26.7

表10 就労場所

	(人)	(%)	
就労場所 (複数回答)	阿倍野区	1	3.3
	北区	4	13.3
	中央区	11	36.7
	茨木市	1	3.3
	此花区	1	3.3
	堺市	1	3.3
	住之江区	2	6.7

出典：筆者作成

表 11 他の居住者との交流

		(人)	(%)
他の居住者との交流 (複数回答)	あまりない	12	40.0
	共用部と一緒に過ごす	16	53.3
	一緒に外出する	9	30.0

出典：筆者作成

表 12 GHのプラス点

		(人)	(%)
プラス点 (複数回答)	経済性	9	30.0
	交流	11	36.7
	生活用品がそろっている	6	20.0
	保証人が要らない	2	6.7
	その他	8	26.7

出典：筆者作成

表 13 GHのマイナス点

		(人)	(%)
マイナス点 (複数回答)	汚い	4	13.3
	部屋が狭い	3	10.0
	部屋が暗い	2	6.7
	騒音	5	16.7
	設備	3	10.0
	虫が多い	3	10.0

出典：筆者作成

表 14 将来について

		(人)	(%)
将来について (複数回答)	出身地に帰る	23	76.7
	日本に残りたい・日本に残る	10	33.3
	違うところへ行く	7	23.3
	わからない	1	3.3
	その他	2	6.7

出典：筆者作成

表 15 地域への要望

		(人)	(%)
地域への要望	ある	14	46.7
	ない	14	46.7
	未回答	2	6.7

出典：筆者作成

表 16 西成に対するイメージ

		(人)	(%)
西成の治安の悪さを感じるか？	感じる	5	16.7
	気にならない	22	73.3
	未回答	3	10.0

出典：筆者作成

GH及びSHが老朽した空き家住宅に与える影響を解明するというもう一つの目的。



西成区には多くの老朽住宅が存在しており、空き家率は増加の一途をたどっている。今回対象地域とした地域では生活保護受給者向けに改築された物件が多く存在しているが、その隙間を縫い、「低家賃」、「利便性が良い」、「契約が容易に行える」という点で外国人渡航者のニーズを捉えている。今後もこの流れは進行していくことが予想され、西成区北西部のゲストハウスへ流れは老朽住宅を改築する一種のパターンとして成立していることが明らかになった。

木賃アパートの典型的リモデリング例









図 3 改築前の物件

